

令和 5 年度 事務事業マネジメントシート

作成日 令和 5 年 7 月 1 日作成

事務事業名		有明体育施設管理事業		担当課	有明教育分室					(3) 指標の推移		2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度		
				担当係	教育係					活動指標 (実施状況)		単位	(目標)	(目標)	(目標)	(目標)	(目標)	(目標)	
				予算科目	会計	款	項	目	備考			(実績)	(実績)	(実績)					
まちづくりプラン (基本目標)	振興計画体系	5	<教育・文化>心豊かで志あふれる人づくりと伝統・文化のまち	予算科目	1	10	6	2	有明体育施設管理費	ア	管理体育施設数	箇所	6	6	6	6	6		
(個別目標)	2	多様な志を育むまち	主な費目	需用費・役務費・委託料・工事請負費・備品購入費					イ										
(施策)	3	スポーツ活動の推進	対象	市民					成果指標 (成果・効果)		単位	(目標)	(目標)	(目標)	(目標)	(目標)	(目標)		
(基本目標)	総合戦略	4	魅力的で、安心して暮らせるまちをつくる	事業期間	S48 年度～年度 ( 年間)					ア	市内人口・施設利用者数	人	32,000	32,000	28,000	28,000	28,000		
(施策)	3	公共施設最適化プロジェクト								イ									
(1) 総事業費の推移		単位	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	(4) 評価		所管課による評価								
			(実績・決算)	(実績・決算)	(実績・決算)	(計画・予算)	(計画・予算)	(計画・予算)											
年間トータルコスト	事業費	国県支出金	千円						有効性評価	市民のニーズ・事業の効果・政策との整合性・事業を廃止の影響・類似事業との連携・公平性									
	財源内訳	その他特定財源	千円	1,215	1,166	1,165	1,165	1,165											
		一般財源	千円	22,851	21,325	20,496	21,207	21,207									21,207		
		事業費計 (A)	千円	24,066	22,491	21,661	22,372	22,372									22,372		
	人件費	所要人員 (年間)	人	0.025	0.025	0.025	0.025	0.025									0.025		
		人件費概算 (B)	千円	140	140	140	140	140									140		
		(A) + (B)	千円	24,206	22,631	21,801	22,512	22,512	22,512										
(2) 事業概要																			
事業目的	市民の体力向上、健康増進、スポーツ活動の推進に寄与する。																		
事業内容	有明体育施設（総合体育館、市民グラウンド、野球場、弓道場、B&G海洋プール、農村運動場）の管理運営を行う事業である。平成19年度から、指定管理者制度を導入し志布志市シルバー人材センターが施設管理を行う。施設休館日は、月曜日及び年末年始（12/29～1/3）が休館日である。B&Gプールについては、7月から8月までの2ヶ月間、供用を行う。																		
開始経緯	昭和48年に市民グラウンド、昭和55年に総合体育館、弓道場、平成元年B&Gプール、市民グラウンド観覧席、野球場等整備され、その後の施設の管理を行うために事業が開始された。																		
実施状況	平成19年度より指定管理者制度の導入により、指定管理者による管理に移行した。施設の老朽化により修繕等必要な箇所が増えてきている。																		
成果	平成26年度に於いて野球場隣にピッチングブルペン完成。令和元年度に於いて市民グラウンド庁舎側にトイレ棟新設並びに、市民グラウンド表土入替、野球・ソフトボール用備品の購入等実施。令和5年度については、有明野球場のラバーフェンス設置を行う。																		
課題	市内にある体育施設の経過年数の経過による劣化等が厳しく、総合的な計画を立て今後の在り方等検討する時期に来ている。																		
				改革改善案		拡充		○ 現状維持		改善		効率化		廃止終了					
						スポーツ予約システムの導入を図り、申請受付、料金支払いの簡略化を図る。													

令和 5 年度 事務事業マネジメントシート

作成日 令和 5 年 7 月 1 日作成

事務事業名		青少年館管理事業		担当課	有明教育分室					(3) 指標の推移		2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度					
				担当係	教育係					活動指標 (実施状況)	単位	(目標)	(目標)	(目標)	(目標)	(目標)	(目標)					
				予算科目	会計	款	項	目	備考	ア	青少年館	箇所	(実績)	(実績)	(実績)	(実績)	(実績)					
(基本目標)		5	<教育・文化>心豊かで志あふれる人づくりと伝統・文化のまち	1	10	5	2	公民館費								7	7	7	7	7		
(個別目標)		2	多様な志を育むまち	主な費目					修繕料・役務費・委託料・工事請負費					イ								
(施策)		2	社会教育の充実	対象					有明地区7校区青少年館					成果指標 (成果・効果)		単位	(目標)	(目標)	(目標)	(目標)	(目標)	(目標)
(基本目標)		4	魅力的で、安心して暮らせるまちをつくる	事業期間					年度～年度 ( 年間)					ア	有明地域人口・施設利用者数	人	(実績)	(実績)	(実績)	(実績)	(実績)	(実績)
(施策)		3	公共施設最適化プロジェクト														10,900	6,000	6,000	6,000	6,000	
														イ								
(1) 総事業費の推移		単位	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	(4) 評価		所管課による評価											
			(実績・決算)	(実績・決算)	(実績・決算)	(計画・予算)	(計画・予算)	(計画・予算)														
年間トータルコスト	事業費	千円							有効性評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民のニーズ</li> <li>事業の効果</li> <li>政策との整合性</li> <li>事業を廃止の影響</li> <li>類似事業との連携</li> <li>公平性</li> </ul>												
	財源内訳	千円																				
	国県支出金	千円																				
	その他特定財源	千円																				
	一般財源	千円	3,342	3,139	3,186	3,186	3,186	3,186														
	事業費計 (A)	千円	3,342	3,139	3,186	3,186	3,186	3,186														
人件費	人	0.025	0.025	0.025	0.025	0.025	0.025	効率性評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業効果向上</li> <li>事業費削減</li> <li>事務の効率化</li> <li>費用対効果</li> <li>財政負担の必要性</li> <li>関係者との連携</li> </ul>													
所要人員 (年間)	人	0.025	0.025	0.025	0.025	0.025	0.025															
人件費概算 (B)	千円	140	140	140	140	140	140															
(2) 事業概要		(A) + (B)	千円	3,482	3,279	3,326	3,326	3,326	達成度評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>数値目標</li> <li>目指す状況</li> <li>実現性</li> <li>情勢・環境の変化</li> <li>事業期間</li> </ul>												
事業目的	有明地区7校区民の施設利用の充実と、利便性の向上に寄与する。								改革改善案							各地区の人口減少、自治会未加入者の増加等の問題を抱えてはいるが、地域の拠点施設としての機能は十分果たされており、平成30年から5年間の継続管理契約を継続している。						
事業内容	有明地区7校区青少年館を、指定管理者（校区公民館、校区コミュニティ協議会）による管理を行わせることにより、地域の実情に応じた管理がなされ適正かつ円滑な管理が行える。																					
開始経緯	平成18年合併当時から指定管理者として管理を行わせており、校区公民館、校区コミュニティ協議会活動の拠点であり、施設の設置目的からその管理について地域の活力を積極的に活用することが望ましいため。																					
実施状況	施設の管理、運営はもとより、施設利用の予約受付、利用状況報告を翌月10日までに提出させている。								<input type="checkbox"/> 拡充		<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持		<input type="checkbox"/> 改善		<input type="checkbox"/> 効率化		<input type="checkbox"/> 廃止終了					
成果	利用者にとって安全で快適な施設利用が図られている。								今後、地域コミュニティの推進により組織見直しによる、形態の変化により管理形態の見直し、廃止等も協議が進んでいく可能性もある。													
課題	施設老朽化による修繕・改修の必要箇所が増加している。																					

令和 5 年度 事務事業マネジメントシート

作成日 令和 5 年 7 月 1 日作成

事務事業名		有明農業歴史資料館・有明開田の里公園管理業務		担当課	有明教育分室				(3) 指標の推移		2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度					
				担当係	教育係				活動指標 (実施状況)		単位	(目標)	(目標)	(目標)	(目標)	(目標)	(目標)				
				予算科目	会計	款	項	目	備考												
まちづくりア(基本目標)		5	<教育・文化>心豊かで志あふれる人づくりと伝統・文化のまち	予算科目	1	10	5	4	生涯学習推進事業	ア	管理施設数	箇所	3	3	3	3	3				
(個別目標)		3	文化を守り・育み・つなげるまち	主な費目	需用費・役務費・委託料						イ										
(施策)		2	伝統文化の保存・継承及び歴史遺産の保存・活用	対象	資料館・公園の管理				成果指標 (成果・効果)		単位	(目標)	(目標)	(目標)	(目標)	(目標)	(目標)				
(基本目標)		4	魅力的で、安心して暮らせるまちをつくる	事業期間	年度～年度 ( 年間)				ア	利用者数 (農業歴史資料館)	人	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000					
(施策)		3	公共施設最適化プロジェクト					イ	利用者数 (開田の里公園)	人	4,481	4,493									
											3,000	3,000	3,000	3,000	3,000						
											4,150	3,906									
(1) 総事業費の推移		単位	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	(4) 評価		所管課による評価										
			(実績・決算)	(実績・決算)	(実績・決算)	(計画・予算)	(計画・予算)	(計画・予算)													
年間トータルコスト	事業費	千円							有効性評価	・ 市民のニーズ ・ 事業の効果 ・ 政策との整合性 ・ 事業を廃止の影響 ・ 類似事業との連携 ・ 公平性											
	財源内訳	千円	186	1,353	550	550	550	550													
	国県支出金	千円																			
	その他特定財源	千円	18,126	18,045	17,576	17,576	17,576	17,576													
	一般財源	千円	18,312	19,398	18,126	18,126	18,126	18,126													
	事業費計 (A)	千円	18,312	19,398	18,126	18,126	18,126	18,126													
必要経緯	人	0.025	0.025	0.025	0.025	0.025	0.025	効率性評価	・ 事業効果向上 ・ 事業費削減 ・ 事務の効率化 ・ 費用対効果 ・ 財政負担の必要性 ・ 関係者との連携												
所要人員 (年間)	人	140	140	140	140	140	140														
人件費概算 (B)	千円	18,452	19,538	18,266	18,266	18,266	18,266														
(A) + (B)	千円																				
達成度評価															達成度評価	・ 数値目標 ・ 目指す状況 ・ 実現性 ・ 情勢・環境の変化 ・ 事業期間					
開始経緯	本施設が完成してから教育委員会で管理してきたが、平成18年9月から指定管理者制度を導入し施設の管理運営業務を委託している。																				
実施状況	施設完成から15年以上が経過してきており、あらゆる箇所での修繕・改修等が出てきている。																				
成果	指定管理者である「志布志市開田の村管理組合」側と、密に協議を行いながら施設の健全な維持管理を行っている。																				
課題	施設の老朽化により、修繕改修等が増加してきている。																				
改革改善案	インターネットによる予約受付システムの導入の検討。																				

拡充   
  現状維持   
  改善   
  効率化   
  廃止終了